

事務事業 No./名 称	☐ サービス部門 都整-11 ☐ 支 援 部 門 道路新設改良事業						
主管課	道路課	関連課					
分野名	道路整備						
目標 (目標値)	人と環境にやさしい道路網の整備及び道路環境の整備						
人口等の データ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備 考		
	人 口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世 帯 数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯			
	事業の対象者数						
運営資源 状 況	決算値(千円)	172,625	152,730	476,050			
	(国・県)	92,000	51,774	110,893			
	(負担金等)						
	(一般財源)	80,625	100,956	365,157			
	人員配置数	1.5	1.5	1.5			
	人 件 費(千円)	12,531	13,387	13,034			
	協 働 の パートナー						
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	185,156	166,117	489,084			
	市民1人当 りの経費(円)	1,045	937	2,761			
	対象者1人 当りの経費(円)						
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒						
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)
生活道路の整備率	○	目標値	20%	30%	35%	40%	100%
小町通り電線類の地中化事業進捗率		実績値	50%	80%	100%	100%	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △進捗遅い ×後退		60%	60%	60%	60%		
			20%	80%	90%	95%	

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
道路新設改良事業	172,625千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○		⇒	■A □B □C □D □E	
	事業の概要	小町通り電線共同溝工事を進める。(平成24年度完成) 市内の大規模住宅地等の道路について、平成24年度に「道路舗装修繕計画」を策定し、その後は計画的に改修整備を進める。				
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒	□A □B □C □D □E	
	事業の概要					
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒	□A □B □C □D □E	
	事業の概要					
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒	□A □B □C □D □E	
	事業の概要					
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒	□A □B □C □D □E	
	事業の概要					

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	道路の舗装修繕について優先順位が明確でない。 小町通り電線共同溝工事内容について、関係企業との調整に時間を要している。		
課題解決のための取組	大規模住宅地内の道路や生活道路について平成23年度に実施した舗装修繕調査に基づき、「道路舗装修繕計画」を策定した。関係企業で構成する調整会議を定期的に開催することにより、相互の工事内容が確認でき、調整を要する時間の短縮が図られた。また、小町通り電線共同溝工事について平成24年度に工事を完了した。	取組の結果	☐ 解決 ☒ 未解決
未解決の課題	小町通りの電線地中化工事については、電線共同溝工事に引き続き、最終工程の舗装工事を発注して平成25年度に完了予定であるが、関連企業との調整が必要である。		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	※□事業完了
	➡	②妥当性 ○		↓ A	課長等名 道路課担当課長 大坪 隆
		③有効性 ○			
		④公平性 ○			

(2面) 個別事業の評価

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
道路新設改良事業	主な個別事業	332 小町通り電線共同溝工事委託料	45,395	44,719	○	○	○	○
		332 砂押川沿い歩道調査設計等委託料	10,700	7,140	○	○	○	○
		332 道路改良整備工事請負費	99,000	86,534	○	○	○	○
		332 小町通り電線共同溝工事に伴う支障物件移転補償金	40,000	34,232	○	○	○	○
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							